

マイナビウエディング「2022年 結婚・結婚式の実態調査」

結婚式を実施した人の3割がオンライン参加可能な結婚式を実施

「ゲストファーストな結婚式」から「感謝や想いを伝え、思い出に残す結婚式」を重視する傾向に

株式会社マイナビ（本社：東京都千代田区、代表取締役 社長執行役員：土屋芳明）が運営する結婚準備情報サイト『マイナビウエディング』（URL：<https://wedding.mynavi.jp/>）は、2021年7月～2022年6月までに結婚した／結婚式を実施した全国の20～49歳までの男女それぞれを対象にした、「2022年 結婚・結婚式の実態調査」の結果を発表しました。

【TOPICS】

- ◆ 「結婚式を行った」割合は前年比10.4pt増の46.0%【図1】
- ◆ 披露宴・ウエディングパーティへの招待人数は「60～90人未満」が前年比5.9pt増で増加傾向【図2】
- ◆ オンライン参加可能な結婚式を実施したのは全体の約3割。感染対策のほか、出席者の都合に合わせて参加できる形式に【図3、4】
- ◆ ゲストや親に「感謝や想いを伝え、思い出に残す結婚式」を重視する傾向に【図5、6】

【概要】

2021年7月から2022年6月までに結婚した20～49歳男女のうち「結婚式を行った」割合は、前年比10.4pt増の48.0%だった。前年に比べ行動制限が緩和されたことから、結婚式の実施率が高まったとみられる。

【図1】

結婚式を行った人で「挙式・披露宴どちらも行った」と「披露宴・ウエディングパーティのみ行った」と答えた人の招待人数は、「30人未満（29.1%）」が前年比4.8pt減少した一方、「60～90人未満（19.5%）」が前年比5.9pt増加しており、招待人数が増加傾向であることがわかる。【図2】

披露宴・ウエディングパーティ実施者のうち、オンラインでの参加も可とした割合は27.7%だった。オンライン参加も可とした理由は、「感染リスクを抑えて開催したいから」が最も多く33.3%、次いで「遠方にお住まいの方むけに」が29.7%、「出産やお子様がいる外出が難しい方むけに」が29.7%、となり、感染対策だけではなく、出席者の都合も考慮できる点が上位を占めた。出席に対する選択肢の増加は、多様化する結婚式の在り方のひとつとなりそうだ。【図3】【図4】

結婚式で最も重視したことについて、前年比で増加幅が大きかったのは、「ゲストや親に感謝を伝えること（15.0%）」が前年比12.4pt増でトップ、次いで「自分たちの気持ちが列席者に伝わるようにすること（7.1%）」が前年比5.1pt増となった。結婚式で感謝や想いを伝えたい意向が増加傾向にあることがわかる。一方で、前年調査で多かったゲストへのおもてなしを重視する「アットホームなムードになる（11.2%：前年比18.1pt減）」「料理がおいしい（7.2%：前年比9.6pt減）」「列席者を退屈させない（2.8%：前年比7.1pt減）」等は大幅に減少していた。

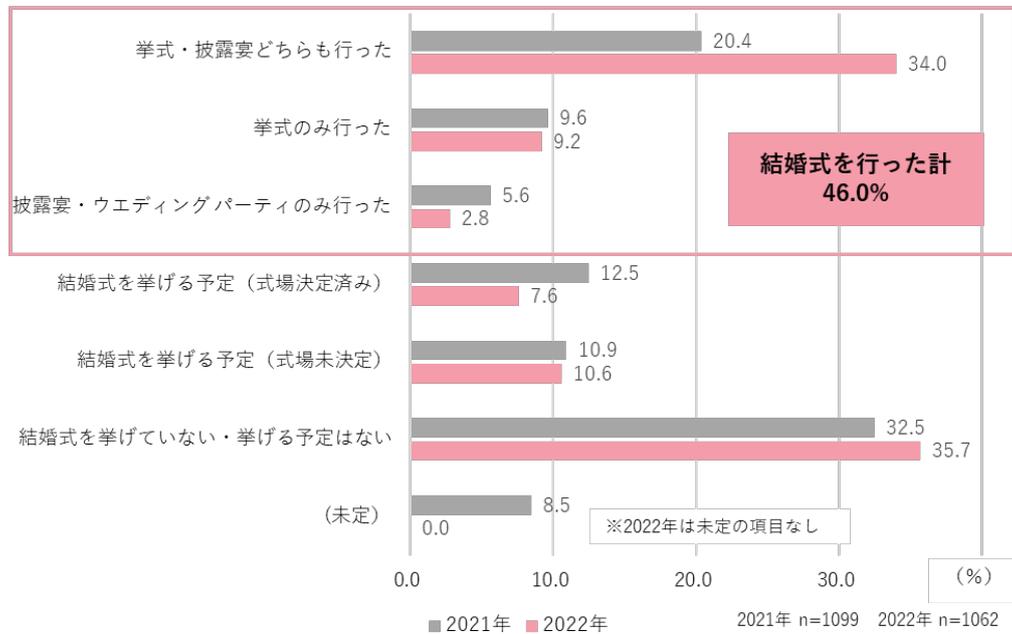
結婚式をすると決めた理由で増加幅が大きかったのは、「一生に一度しか経験できないものだから」が前年比13.2pt増の42.8%、次いで「思い出に残したいから」前年比10.9pt増で38.5%、「主役になれる場だから」前年比8.5pt増で14.6%となった。減少幅が大きかったのは、「あこがれていたから（23.6%：前年比17.0pt

Press Release

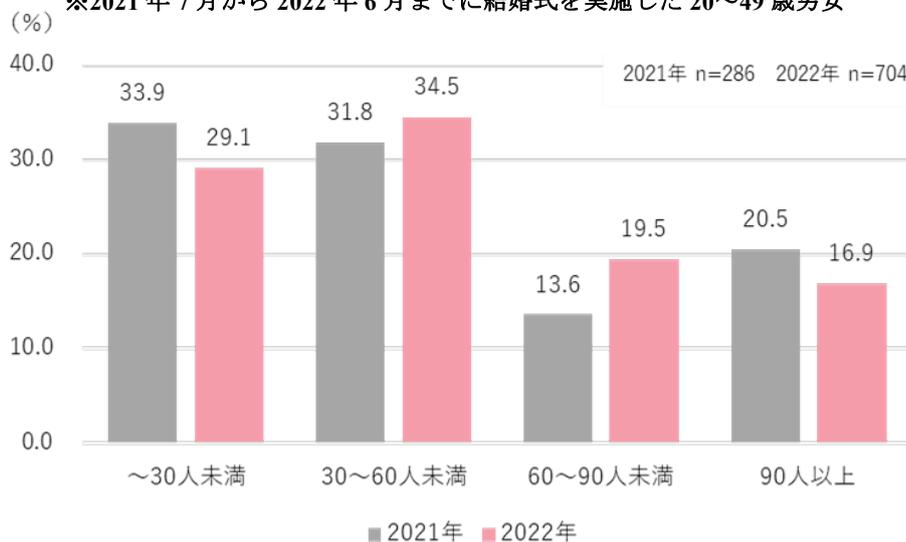
減)」、「友達をたくさん呼んで祝福されたいから (13.4%：前年比 7.3pt 減)」となった。

おもてなしを重視する「ゲストファーストな結婚式」から「感謝や想いを伝え、思い出に残す結婚式」を重視する傾向になっていることがうかがえる。【図5】【図6】

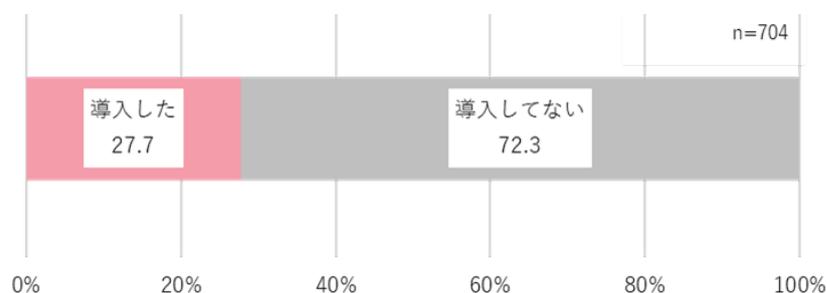
【図1】 結婚式の実施率 (単一回答)
 ※2021年7月から2022年6月までに結婚した20~49歳男女



【図2】 披露宴・ウェディングパーティの招待人数 (単一回答)
 ※2021年7月から2022年6月までに結婚式を実施した20~49歳男女

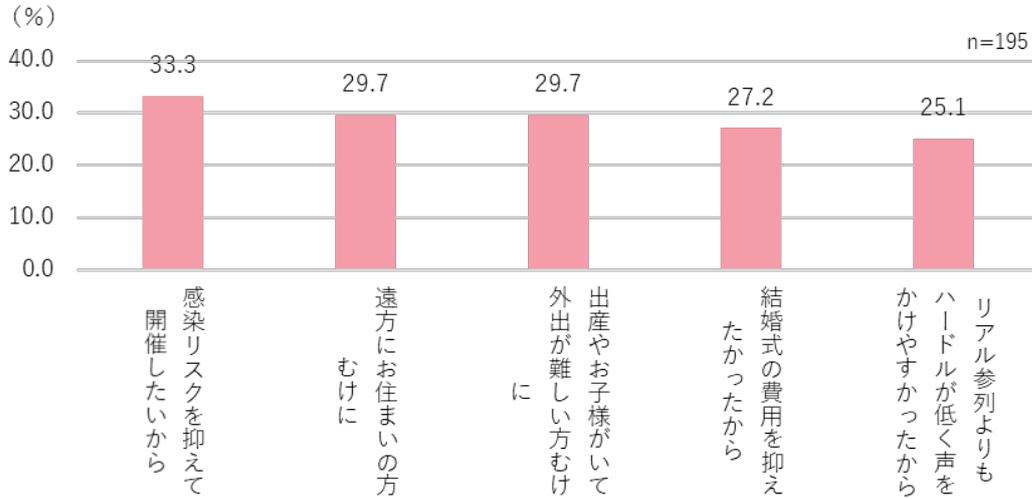


【図3】 オンライン参加を導入した結婚式の割合 (単一回答)
 ※2021年7月から2022年6月までに結婚式を実施した20~49歳男女



【図4】オンライン参加を可能とした理由（複数回答）※上位5項目抜粋

※2021年7月から2022年6月までに結婚式を実施した20~49歳男女うち、オンライン参加を可と回答した人



【図5】結婚式で最も重視したこと（単一回答）

※2021年7月から2022年6月までに結婚式を実施した20~49歳男女

	2022年		2021年		前年比
	n	%	n	%	
ゲストや親に感謝を伝える	138	15.0	10	2.6	12.4
自分たちの気持ちが列席者に伝わるようにする	65	7.1	8	2.0	5.1
感動的な挙式、披露宴・ウエディングパーティにする	63	6.8	13	3.3	3.5
親の気持ちや意見を大切にする	35	3.8	2	0.5	3.3
自分らしさを表現できる	44	4.8	7	1.8	3.0
自分達が主役になる	28	3.0	1	0.3	2.7
ゲスト一人ひとりに対しておもてなしをする	48	5.2	10	2.6	2.6
伝統を大切にする	27	2.9	3	0.8	2.1
厳かである	18	2.0	1	0.3	1.7
エコ・環境に配慮する	18	2.0	2	0.5	1.5
感染症対策がしっかりされている	55	6.0	18	4.6	1.4
本当に仲の良い人だけで集まる	50	5.4	16	4.1	1.3
友人・知人の意見を大切にする	13	1.4	2	0.5	0.9
お金をかけない	34	3.7	12	3.1	0.6
その他	5	0.5	1	0.3	0.2
形式にとらわれない	28	3.0	12	3.1	-0.1
盛大な見栄えがする	12	1.3	6	1.5	-0.2
ありきたりにならない	16	1.7	15	3.8	-2.1
列席者も参加できるようにする	28	3.0	33	8.4	-5.4
列席者を退屈させない	26	2.8	39	9.9	-7.1
料理がおいしい	66	7.2	66	16.8	-9.6
アットホームなムードになる	103	11.2	115	29.3	-18.1
合計	920		392		

【図 6】 結婚式をすると決めた理由（複数回答）
 ※2021年7月から2022年6月までに結婚式を実施した20～49歳男女

	2022年		2021年		前年比
	n	%	n	%	
一生に一度しか経験できないものだから	394	42.8	116	29.6	13.2
思い出に残したいから	354	38.5	108	27.6	10.9
主役になれる場だから	134	14.6	24	6.1	8.5
ウェディングドレスを着たいから	265	28.8	81	20.7	8.1
世間体的にやった方が良いと思ったから	119	12.9	37	9.4	3.5
実施するのが当たり前だと思っていたから	138	15.0	52	13.3	1.7
その他	8	0.9	2	0.5	0.4
けじめのため	188	20.4	79	20.2	0.2
本当に仲の良い友人たちに祝福されたいから	158	17.2	69	17.6	-0.4
相手が望んだから	172	18.7	76	19.4	-0.7
家族・親族への親孝行	391	42.5	178	45.4	-2.9
周りの人に感謝を伝えたいから	256	27.8	121	30.9	-3.1
友達をたくさん呼んで祝福されたいから	123	13.4	81	20.7	-7.3
あこがれていたから	217	23.6	159	40.6	-17.0
合計	920		392		

【調査概要】 マイナビウエディング「2022年 結婚・結婚式の実態調査」

- 調査期間／2022年8月2日（火）～5日（金）
- 調査方法／インターネット調査
- 調査対象／①2021年7月～2022年6月までに結婚した全国の20～49歳までの男女
 ②2021年7月～2022年6月に結婚式を実施した20～49歳までの男女
- 有効回答数／①1,062名 ②920名
- 調査機関／株式会社マイナビ『マイナビウエディング』（パネル提供元：外部調査会社）

※調査結果の詳細は下記「マイナビウエディング 調査・データ」で公開しています
https://wedding.mynavi.jp/contents/special_contents/mw_marketdata/

【本件に関するお問い合わせ先】
 株式会社マイナビ
 ウエディング情報事業部 金子
 Email : wedding-koho@mynavi.jp

【当社に関するお問い合わせ先】
 株式会社マイナビ
 社長室 広報部 森
 Email : koho@mynavi.jp